

高校生と小学生の交流から生まれるもの

山梨県立富士北稜高等学校

本校では毎年小学生と交流を行っております。小学生には特色ある総合学科の授業の一端を見学することで、小学生たちの望ましい職業観の育成やキャリアに対する考え方を学んでもらっています。本校の生徒にとっては年下の子どもたちとの交流により自ら学習している内容の専門性を再確認できる良い機会となっております。どの事業も小学生の反応が良く、本校生徒も学習の励みになっているので今後も永く続けていきたいと考えております。今回は2つの交流事業をご紹介します。

1 小学6年生の本校見学（小学校との連携）

今年度は、前期に富士吉田市立明見小学校、後期に富士吉田市立吉田西小学校それぞれの6年生が来校し、本校の各系列の授業を見学しました。この事業は3年前に6年生のキャリア教育の一環として始められたものです。小学校にはない教室設備、道具、そして専門性に富んだ授業内容に驚き、高校生から説明を受けることで高校生が将来の仕事についてどのように考えているかを把握していました。見学後の質問も時間いっぱいになるほど積極的に学ぼうという姿勢が見られました。本校では当日案内する生徒には、各小学校の卒業生を担当させています。同じ地区に住んでいる異年齢の交流もでき、今後の地域の発展にも寄与できていると感じる事ができる一時でした。次ページでは連携の具体的な要項を示します。



吉田西小学校・富士北稜高校 連携事業

日時 令和5年10月23日(月) 吉田西小学校 中休み～4校時
富士北稜高校 3校時～4校時

対象 小学校:6年生53名 / 高校:3年次生5系列

時程

吉田西小学校		富士北稜高校	
10:30～10:55	[中休み]	9:55～10:45	[2校時]
徒歩にて移動(雨天の場合マイクロバス稼働)		10:45～10:55	休み時間
北稜高校にて高校生(案内人)と顔合わせ			
・吉田西小学校卒業の高校生がいたらマッシュングする。 ・案内役の生徒が児童を連れて、教室まで校内を紹介しながら案内する。			
10:55～11:15	授業参観①	10:55～11:45	3校時
系列	授業名	参観者数	案内生徒
福祉健康系列	生活技術支援	9名	
総合ビジネス系列	中国語入門	6名	
電気情報系列	プログラミング	6名	
機械テクノロジー系列	ハードウェア技術	12名	
建築デザイン系列	自動車整備	12名	
	インテリア計画	12名	
教室移動 ①案内役の生徒は、参観していた小学生を3Fビロテイに連れていく。 ②全員が揃ったところで2回目の参観のグループに並び替える。 ③人数を確認して教室へ2グループ目の小学生を連れていく。			
11:20～11:45	授業参観②	10:55～11:45	3校時
系列	授業名	参観者数	案内生徒
福祉健康系列	生活技術支援	8名	
総合ビジネス系列	中国語入門	4名	
電気情報系列	プログラミング	6名	
機械テクノロジー系列	ハードウェア技術	11名	
建築デザイン系列	自動車整備	12名	
	インテリア計画	12名	
教室移動・各教室から視聴覚室へ・質問を受ける生徒が誘導する(1系列2名・公欠扱い)			
11:55～12:10	質問タイム	11:55～12:10	質問タイム
小学生の質問に回答する・小学生にもわかる答え方を工夫する ※何を聞かれるかわからない面接の練習のつもりで臨む			
高校生活に関すること 授業に関すること 進路に関すること		教:	箱:
		ピ:	電:
		機:	建:
12:20～	徒歩にて帰校	12:20～	玄関にて見送り

明見小学校・富士北稜高校 連携事業

日時 令和5年7月5日(水) 明見小学校
富士北稜高校 2校時～3校時

対象 小学校:6年生59名 / 高校:明見小卒業生

予定

時間	事項	備考	検討事項
9:30	明見小学校出発		
9:50	富士北稜高校到着		
10:00	交流会開始式 ①歓迎のあいさつ ②本校の概要説明 ③案内役【明見小卒業生】顔合わせ ④グループでアイスブレイク	案内役の生徒は滞在中一緒に過ごすので、縦のつながりの形成を目的としている。	
10:20	授業見学開始		
	A(10人) B(10人) C(10人) D(10人) E(10人) F(9人)		備考
20分見学	3年地域観光 福祉課題研究 3年電子商取引 2年電気実習 2年機械実習 2年建築実習 3-1 調理室・被服室 第1ピシ 電気磁気実習室 機械実習室 木造実習室		
10:50	2校時 → 視聴覚室へ(休憩)		
10:55	3校時開始		
11:00	見学開始		
	A B C D E F		
20分見学	科学と人間生活 2年数学 英コI 3年体育 情報処理 生物実験室 第7講義室 1-1 第2体育館 アプリ 第1福祉	心とからだの理解	
11:20	見学終了 ↓ 視聴覚室へ		
	交流会終了式	・見学後に児童が聞きたいことを ・高校生が答える。 ・事前に質問を用意しておくことも可能。	
11:25	①質問受付		
11:45	②明見小代表児童あいさつ		
11:45	北稜高校出発		
12:00	明見小学校到着	トイレ休憩後出発	

・見学場所への移動中は施設を説明する。
・グループごとに異なるので後で共有することも可能。

2 親子カルチャー教室（南都留地域教育推進連絡協議会）

今年度 21 回目となる「親子カルチャー教室」は、夏季休業中に小学生 4～6 年生を対象として 3 つの系列が系列ならではのプログラムを開講し、小学生に体験してもらう取り組みです。高校生が「ミニ先生」として小学生と一緒に作業にあたります。毎年たくさんの児童のみなさんからの応募がある人気の事業となっております。新型コロナウイルスへの対応が第 5 類に移行した今年度、やっと本来の活動ができるようになってきました。昨年度までの 3 年間は感染対策を講じた上での制限の中で行ってきたこともあり、小学生の活動するときの真剣なまなざしや高校生の力が入る指導を久しぶりにみることができ、有意義な一日となりました。

●参加した小学生の感想●

- ミシンやアイロンは初めて使うからきんちょうしたけど、上手にできてうれしかったです。5 年生か 6 年生の家庭科でミシンやアイロンを使うかもしれないから、みんなにもおしえてあげたいです。
- 初めてミシンを使って、むずかしかったけど楽しかった。ポケットティッシュポーチは日常生活でとてもやくだつから、作ってよかったと思った。自分でつくってきれいに完成したからうれしかった。ミニ先生がやさしくて分かりやすかった。
- 左右に頭をふって走るのがおもしろかった。ミニ先生がやさしく教えてくれてうれしかった。また、トラブルがあった時も手伝ってくれてうれしかった。
- おもしろかったことは、砂をいれたり、かためたりすることがおもしろかったです。とてもいいけいけんになってよかったし、お兄さんがやさしくおしえてくれてうれしかったです。

